

特別企画:道内『100億円突破企業』の実態調査

道内の100億円突破企業、10年間で62社 ～ 北海道は全国6番目に多い～

中小企業庁の「中小企業の成長経営の実現に向けた研究会」が6月22日、「中小企業の『100億円企業』への成長を目指す」というテーマで中間報告を発表した。域内経済牽引や外需拡大に貢献し、賃上げを可能にする持続的な利益を生み出す、中堅企業クラスに匹敵する売上高100億円規模の企業を創出する——。これは岸田内閣の「骨太の方針」にも盛り込まれ、新たな行動を実行に移す企業や、地域経済を牽引する中堅・中小企業の投資等を力強く支援する。ポストコロナの成長戦略、経済回復や賃上げの主役となる「100億円企業」の実態に注目が集まる。

帝国データバンク札幌支店では、保有する企業概要ファイルCOSMOS2(147万社収録)の中から、過去10年間で年売上高が100億円を突破した道内企業について抽出・分析した。

100億円企業の定義について(下記3項目全てを満たす企業)

- 直近10期(概ね2013年決算以降)で年売上高100億円を突破
- 最新期決算でも年売上高100億円超を維持
- 10期連続で業績が判明(実質的に設立10年以上)

調査結果(要旨)

1. 過去10年間で年売上高100億円を突破した道内企業は62社判明。道内企業全体の0.09%に相当
2. 100億円突破企業の年売上高伸び率は「2—5倍未満」が最多の26社(構成比41.9%)。伸び率5倍以上の「飛躍的成長」企業は5社(同8.1%)
3. 業界別では「卸売」が18社で最多。振興局別のトップは40社の「石狩」で、次いで7社の「十勝」が続く

1. 道内『100 億円突破』企業の特徴 ～非オーナー企業が 7 割弱

直近 10 年間（10 期）で年売上高が 100 億円を突破した企業は、道内で 62 社にのぼることが判明した。これは道内企業全体の 0.09%にあたる。

道内の 100 億円突破企業の年売上高伸び率（最小値と最大値の差）を分析すると、最も多いのは年売上高が 2～5 倍未満となった企業で、26 社（構成比 41.9%）が該当する。

また、年売上高が 5 倍以上に伸びた企業を「飛躍的成長」企業と定義すると、62 社中 8.1%にあたる 5 社が該当した。

100 億円突破企業の資本属性を分析すると、上場企業は 62 社中 3 社だった。また、オーナー企業（代表者＝筆頭株主＜同族含む＞）が 20 社と約 3 割強にとどまり、100 億円突破企業は法人等が株主となっている企業が比較的多い。

資本金額別で見ると、資本金 1 億円が 11 社で最多となっている。

100 億円突破企業の代表者年齢を見ると、最も多いのは「60 歳代」（19 社）で、次いで「50 歳代」（17 社）、「70 歳代」（9 社）、「40 歳代」（7 社）が続いた。

直近10期の売上高伸び率 ※最小値と最大値の差

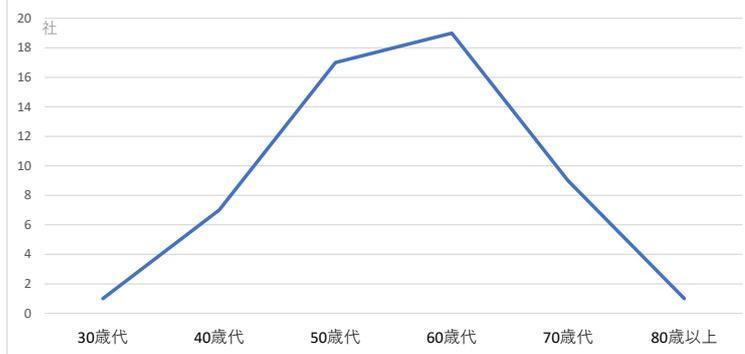
売上高伸び率	社数	構成比
1.5倍未満	10	16.1%
1.5-2倍未満	21	33.9%
2-5倍未満	26	41.9%
5-10倍未満	4	6.5%
10倍以上	1	1.6%
総計	62	100%

飛躍的

【飛躍的成長】
(5倍以上)

5社 8.1%

100億円突破企業の代表者年齢分布



業歴別では「50—100 年未満」が 29 社で最多。次いで「30—50 年未満」が 19 社、「20—30 年未満」が 10 社と続く。業歴「100 年以上」の老舗も 2 社該当した。

業歴	社数
10-20年未満	2
20-30年未満	10
30-50年未満	19
50-100年未満	29
100年以上	2
総計	62

2. 道内『100 億円突破企業』の地域分布 ～振興局別では「石狩」が約 65%を占める

道内 100 億円突破企業の所在地を振興局別にみると、札幌市を含む「石狩」が 40 社と突出している。次いで「十勝」が 7 社、「渡島」が 4 社、「胆振」「オホーツク」が各 3 社で続いた。

100 億円突破企業を社数ベースで都道府県別に見ると、北海道（62 社）は兵庫県と並び全国 6 番目に多い。全国トップは「東京都」（635 社）で、次いで「大阪府」（234 社）、「愛知県」（110 社）、「神奈川県」（74 社）、「福岡県」（64 社）が続く。

振興局別	社数
石狩	40
空知	2
後志	2
渡島	4
檜山	0
胆振	3
日高	0
上川	1
留萌	0
宗谷	0
オホーツク	3
釧路	0
根室	0
十勝	7
総計	62

都道府県	社数 Top10
東京都	635
大阪府	234
愛知県	110
神奈川県	74
福岡県	64
兵庫県	62
北海道	62
埼玉県	41
広島県	33
静岡県	31

3. 道内『100 億円突破企業』の業界分析 ～「卸売」「製造」が上位

道内の 100 億円突破企業を業界別に見ると、最も多いのは「卸売」の 18 社となった。次いで「製造業」（14 社）、「建設業」（10 社）、「サービス業」（7 社）と続く。

参考として、全国の全企業数に占める 100 億円突破企業の割合（本稿では「出現率」と表記）をみると、市場成長が続く半導体関連の「半導体製造装置製造」が最も高い 2.25%となり、50 社に 1 社は 100 億円突破企業であることが分かった。

北海道においては「Rapidus（ラピダス）」の千歳市進出を契機とした半導体関連産業の集積が、100 億円突破企業の出現率向上に影響を及ぼしそうだ。

業界別	社数
建設業	10
製造業	14
卸売業	18
小売業	5
運輸・通信業	5
サービス業	7
不動産業	2
その他	1
総計	62

【問い合わせ先】 帝国データバンク札幌支店情報部

011-272-3933（直通） 担当：松田、吉原、柳澤

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。